

名古屋大学ヘルプデスク 2023 年度活動報告

NU Help Desk 2023 Annual Activities Report

1. ヘルプデスクとは / About Help Desk

1.1. 概要 / Introduction

ヘルプデスクは、名古屋大学から公認を受けている留学生支援・国際交流団体である。活動内容は大きく3つに分かれており、NUPACE 学生を中心とした留学生の受入活動、国際棟ラウンジでの活動、そしてイベントの企画・運営である。受入活動では、担当する宿舎にて留学生が日本で新生活を始める支援を行い交流する。国際棟ラウンジでは、留学生の質問や相談に乗る窓口としての役割を果たしており、学生生活や日常生活を支援することで日常的に留学生と交流している。また、定期的にイベントを企画し、多様な文化を持つ学生同士の交流を支援している。

Help Desk is an intercultural exchange support group approved by Nagoya University. Our activity is mainly divided into 3 parts. Firstly, we support international students, starting off with NUPACE students, every beginning of the semester with the start of their lives in Nagoya. Secondly, we create an environment where international students can ask questions anytime at the International Center lounge and get along with them through daily interaction. Lastly, we organize events throughout the year for cross-cultural interactions among the campus.

1.2. 理念 / Mission

私たちが大切にしていることは、留学生が快適に充実した生活を名古屋大学で送ることができるように、身近な存在として支援することである。そして、日本人学生や留学生など多様な背景を持つ学生同士の国際交流や異文化理解を支援する。

Our mission is to stay close to the international students and be by their side when they need help in their daily lives. Moreover, we aim to promote an intercultural atmosphere by providing opportunities for everyone to come across new people, new cultures, values, and ideas.

1.3. 構成員 / Members

名古屋大学の学部1年生から博士後期課程2年生、そして、NUPACE 学生の総勢 78 名で構成されている。

Help Desk's members are in total 78 members, which consists of students from all years of Nagoya University and NUPACE students.

2. 2023 年度活動概要

文責：田島千紗子

2023 年度は、新型コロナ対策が大幅に緩和され、飲食が可能な対面の留学生支援および国際交流活動を活発に行うことができた1年となった。

春学期が始まった頃から多くの NUPACE 学生が来日し、入寮支援をコロナ前と同水準で実施することができた。また、NUPACE 学生向けのウェルカムイベントでは、日本人学生とも多く交流の機会を持つことができた。その後についても、ハロウィンのイベントやクリスマスのイベントなどでお菓子とジュースを用意するなど、飲食をしながら楽しむイベントを開催することができた。

9 月にも同様に秋学期から留学を始めた NUPACE 学生を対象に、入寮支援活動やショッピングツアーを開催した。春学期にはなかなか参加できていなかったメンバーも参加できるようになり、上級生と1年生が協力して本格的に留学生支援活動を設計していく良い機会となった。秋学期には、9月のウェルカムパーティー、10月のハロウィーンパーティー、12月のクリスマスイベント、1月のお正月イベントというように、NUPACE 学生との国際交流イベントを開催した。このようなイベント開催は、前年度とは少し異なるイベントが多くなっており、ヘルプデスクの活動の新規性を感じられるものとなった。

以上のように、2023 年度には多くの対面留学生支援や国際交流活動を行うことができたが、こういった活動がきっかけとなり、ヘルプデスクの活動に参加して新しくメンバーとなったくれた人も多く、来年以降のヘルプデスクの活動を作り上げていくための重要な基礎作りの1年でもあった。

次頁が 2023 年度の活動表である。対面での留学生支援および国際交流活動の再開のため、メンバー間で知恵を出し合いながらイベントの企画・運営を行った。

活動表作成：奥寺大

月日	内容	月日	内容
4月1日	NUPACE 学生春学期入寮支援	10月27日	学生交流課主催 留学生歓迎イベント
4月4日	地獄の細道	10月30日	ハロウィンパーティー
4月10日	合同説明会	11月15日	合同説明会
4月11日	春学期通常ヘルプデスク開始	11月19日	合同説明会
4月14日	NUPACE ウェルカムイベント	11月20日	合同説明会
5月14日	明治村イベント	12月13日	クリスマスイベント
6月11日	名大祭フリーマーケット(中止)	1月12日	お正月イベント
6月23日	スイカ割りイベント	2月8日	秋学期通常ヘルプデスク終了
7月11日	花火イベント		
8月5日	春学期通常ヘルプデスク終了		
9月19日	NUPACE 学生秋学期入寮支援		
9月21日	ヘルプデスク NUPACE 学生ウェルカムイベント		[KK1]
10月3日	秋学期通常ヘルプデスク開始		
10月20日	学生交流課主催ウェルカムイベント		



3. 2023 年度活動内容

3.1. 通年の活動：ミーティングと国際棟ヘルプデスク

(1) ミーティング

活動について話し合いを行ったり、計画を立てたりするために、週に1回程度ミーティングを行った。昨年度と同じようにオンライン会議ツールである「Zoom」を利用し、ハイブリッド形式のミーティングを実施した。参加メンバーはオンライン参加・対面参加を自由に選択することができ、新型コロナウイルスの影響に対応するだけでなくメンバーのスケジュールに応じてより柔軟にミーティングに参加することが可能となった。

(2) 通常ヘルプデスク

文責：安富聡一郎

月日：2023年4月11日（月）～2023年8月5日（金）

2023年10月3日（月）～2024年2月8日（水）

場所：名古屋大学国際棟1階ラウンジ

名古屋大学東山キャンパス国際棟1階ラウンジに、机3台、椅子6脚、ホワイトボード2つ、物品庫1段からなるヘルプデスクコーナーがある。

国際棟1階のヘルプデスクコーナーにおいて、ヘルプデスクメンバーが留学生からの留学生活中の質問や相談について対応した。春学期は、NUPACE 学生の入国時期が4月から6月までの長期間に渡ったため、この3か月間に質問が多かったが、秋学期はNUPACE 学生の来日時期が9月後半の3日間であったため、9月後半から10月に最も質問が多かった。しかし、デスクにて対応できるヘルプデスクメンバーが少なかったことが反省点である。

質問内容の具体例：

- ・手続きの場所がわからない
- ・先生の部屋がわからない
- ・日本語を話す練習がしたい
- ・Wi-Fi の使い方がわからない

3.2. 春学期の活動

(1) 秋学期入寮支援

文責：堀井美南

日時：2023年4月1日(土) 9時30分～11時00分、13時30分～15時00分

場所：国際嚶鳴館 ロビー

参加者：ヘルプデスク約15名＋ボランティア

春学期から留学を開始する NUPACE 学生の入寮支援を行った。NUPACE 学生が国際嚶鳴館に到着した後、ヘルプデスクのメンバーの案内のもとで入寮に関わる書類を記入してもらい、国際嚶鳴館の利用に関する注意事項などを説明した。日本語、英語、中国語、韓国語を用いて対応することができたため、円滑に手続きを行うことができたようだった。

一方で、NUPACE 学生の到着時刻が重なる時間帯があり、人手不足になってしまう場面があった。とりわけ、午前10時～10時30分頃、午後13時30分～14時頃には多数の NUPACE 学生が到着したため、一度に複数人の手続きを行うことに苦労した。このような課題を踏まえ、混雑する時間帯に多くのスタッフを配置する必要があると感じた。

(2) 地獄の細道

文責：田島千紗子

日時：2023年4月7日(金) 午後

場所：豊田講堂

参加者：約4名(4団体合計)

通称地獄の細道といわれる、新入生に向けて豊田講堂の中で各サークルや部活が宣伝をする場で HELPDESK、コーヒアワー、プレゼンテーションアワー、留学のとびらの計4団体合同でビラを配って活動紹介を行った。フライヤーが途中で足りなくなるほど、十分に広報することができた。

(3) 合同説明会

文責：石川幹

日時：2023年4月10日(月) 午後

場所：国際棟 CALE

参加者：約30～40名(新入生、HELPDESK、留学のとびら、COFFEE HOUR、Presentation Hour、NUFSA、COFSA、NUISG)

HELPDESK、留学のとびら、COFFEE HOUR、Presentation Hour、NUFSA、COFSA、NUISG (以

下；国際系サークル）がそれぞれ各団体のプレゼンテーションを行い、その後団体ごとにブースに分かれ新入生との交流会をそれぞれ行った。教科書販売同日に開催したことが功を奏したのか新入生、NUPACE 生が多く参加してくれた。このイベントで新入生は留学生と交流でき、我々も国際系サークルの存在を伝えられたらう。来年度以降もこの合同説明会を通して新入生への情報発信、国際系サークル同士の交流を継続していきたい。



(4) NUPACE ウェルカムイベント

文責：堀井美南

日時：2023年4月14日（金）18時00分～20時00分

場所：国際棟1階ラウンジ

参加者：約90名（うちNUPACE学生70名、日本人学生10名、ヘルプデスクメンバー10名）

▽当日のタイムテーブル

- 18:00 受付開始
- 18:30 アイスブレイク（自己紹介ビンゴゲーム）
- 19:00 写真撮影・フリートーク
- 20:00 イベント終了・解散

ウェルカムイベントでは、アイスブレイクとして自己紹介ビンゴゲームを行った。良かった点は、ゲームを通じて会話のきっかけを作ることができた点、フリートークの時間を多く設けることで自由に会話を楽しむ様子が見られた点である。しかし、参加したNUPACE学生数が想定よりも多かったため、ゲームの進行が滞りがちであったほか、会場が非常に狭く感

じられた。学期初めのイベントには非常に多くの NUPACE 学生が参加する傾向がある上、新入生を中心に日本人学生の参加も多くなるため、このことを踏まえた企画運営を行うことが大切である。



(5) 明治村イベント

文責：安富聡一郎

日時：2023年5月14日（日）9時10分集合

場所：明治村（愛知県犬山市）

参加者：約41名（うち留学生16人、日本人25人）

名古屋大学に集合したあと、集合するのが早かった人から5人ほどのグループに分かれ、集まったグループから地下鉄とバスを利用して明治村に移動した。グループごとに移動することにより、大人数で周りに迷惑をかけることなくスムーズに移動することができた。明治村でもグループごとに散策し、お昼すぎに全員で集合写真を撮影するために集合したあとは解散、自由散策とした。集合写真の撮影の際には、広い明治村の中で時間を決めて集合することは大変だったため、集合写真を撮る場合には入園時に撮影するほうがよい。イベント全体としては、留学生と日本人が仲良くなるよい機会となったとともに、準備や当日の動きについてもまとまりのあるよいイベントであった。

(6) 名大祭フリーマーケット (中止)

文責：小島未莉

日時：2022年6月11日(日) 10時00分～15時30分(予定)

場所：名古屋大学東山キャンパス文学部棟前(予定)

参加者：ヘルプデスクメンバー11名(予定)

より多くの留学生への支援を行うため、ヘルプデスクの活動資金の調達を目的として名大祭のフリーマーケットには出店している。そのため、ヘルプデスクメンバー、留学生、先生方、そしてグローバル・エンゲージメントセンターから不用品の寄付を募り、販売する。特に今年度は、ヘルプデスクに協力していただいている職員を通して他部局からも多くの物品を集めることができた。しかしながら、当日の天候不順により、名大祭フリーマーケットが中止となってしまった。集めた物品は、別のイベントや来年度の名大祭フリーマーケットに向けて保管している。

HELP DESK
名大祭フリーマーケットの物品を募集します
ACCEPTING GOODS FOR FLEA MARKET

回収期間・Collecting Period
5月30日(火)、6月2日(金)12:10-12:50
May 30th, June 2nd 12:10-12:50

6月7日(水)まで
可能です
We will accept
until
Wed. June 7th
at the latest

場所・Place
ヘルプデスク(名古屋大学国際棟1階)
HELP DESK (1st floor Global Engagement Center)
(必要に応じて回収に行くことも可能です。If necessary, we can also pick them up.)

調理器具 → Cooking Equipments →
食器 → Plates →
本 → Books →
ぬいぐるみ → Stuffed Animals →

左記のほか、何でも募集いたします。
We accept any kind of goods.
※電化製品は動作確認をお願いします。
For electrical appliances, please
check if they work before bringing
them in.

フリーマーケットの売上は留学生支援の活動資金として使用します。
ご自宅に眠っているものがあればお譲りいただけると幸いです。
All the sales earned from the flea market will be used to support
international students of Nagoya University.
It will be helpful if we can have your unused items.

お問合せ/Contact: nagoyaunivhelpdesk@gmail.com
Instagram: [@nagoyaunivhelpdesk](https://www.instagram.com/nagoyaunivhelpdesk)

名大祭フリーマーケットのイラスト: 名大祭フリーマーケットのイラスト。調理器具、食器、本、ぬいぐるみなどの商品が並ぶ様子。背景には「HELP DESK」のロゴと「COFFEE CORNER」の看板が見える。

名大祭フリーマーケットのQRコード: QRコードは「HELP DESK」のロゴと共に表示されている。

名古屋大学交換留学生導入委員会グループ名古屋大学ヘルプデスク
Nagoya University HELP DESK Supported by: NUPACE Office, Global Engagement Center, Nagoya University

(7) スイカ割りイベント

文責：関口心愛

日時：2023年6月23日（金）18時30分～20時00分

場所：名古屋大学国際棟1階 ロビー

参加者：約20名（うち留学生14人、日本人8人）

留学生と入り混じり、スイカ割りとかき氷を楽しんだ。ラウンジ内にブルーシートを敷き、その上にスイカを設置する事で天候に左右されない進行を可能にしていた。スイカや食器、シロップなどは購入したが、木刀や包丁・かき氷機などは各々可能なメンバーが持ち寄った。イベントではまず二陣営に分かれ一人ずつ目隠しをしたまま両チームの外野の声を頼りにスイカに一撃を入れていく対抗ゲーム形式のスイカ割りを楽しんだ。留学生達は敵味方入り混じり声を張り上げ鼓舞・妨害を行い、決められたライン上を乗り越えてしまうほど熱中する人も数人見受けられた。

スイカが割れた後は、切り分けられたスイカとかき氷に皆で舌鼓を打ち、シロップに染まった舌を見せ合うなどフランクな歓談を楽しんだ。

方や、想定を超え飛散したスイカの後始末に骨を折った事、運営陣の情報共有不足による連携の悪さ、それに起因する準備の遅延などの問題もあった。また、想定を大きく下回る参加人数からは留学生のイベントに対する期待値の低さや参加費徴収への戸惑い[KK2]も垣間見えた為、連携を強化した上で各イベントの目的を明白にし留学生の希望に寄り添う必要がある。



(8) 花火イベント

文責：國分悠善

日時：2023年7月11日（火）18時15分集合

場所：川名公園

参加者：約24名（うち留学生16人、日本人8人）

このイベントの目的は、日本の文化の一つである花火を留学生に体験してもらうことである。留学生は楽しんでおり、イベントの目的に沿った活動は出来た。また、火の取り扱いやゴミの処分も問題なく行うことができ、大きな問題は生じなかった。

しかし、集合時間が早く、暗くなるまで開始することが出来なかったため、留学生を待たせてしまった。また、用意していた花火の量が少なく、途中で追加の花火を買いに行く必要があった。他に、チャッカマンの数が少なく、花火に火をつけるまでに時間がかかった。以上のような集合時間や用意の問題は改善する必要があり、今後のイベントに反省点を活かしていきたい。

3.3. 秋学期の活動

(1) 秋学期入寮支援

文責：川田稜真

日時：2023年9月19日（火）9時30分～11時00分、13時30分～15時00分

場所：国際嚶鳴館 ロビー

参加者：ヘルプデスク約15名＋ボランティア

秋学期から留学を開始するNUPACEの学生が多く、ヘルプデスクが担当した国際嚶鳴館では50名以上のNUPACEの学生の入寮支援を1日で行った。ヘルプデスクのメンバーの中には、日本語、英語、中国語、韓国語で対応できるメンバーがいた。

NUPACEの学生が国際嚶鳴館に到着した後、国際嚶鳴館のロビーでヘルプデスクのメンバーが手伝いながらNUPACEの学生に書類を記入してもらった。ヘルプデスクのメンバーが国際嚶鳴館の利用に関する注意事項などを説明した。NUPACEの学生の語学力に応じて、日本語、英語、中国語、韓国語を用いて対応することができたため、問題なく説明ができたようだった。

一方で、部屋の案内を担当する寮生の人数が明らかに少なかったり、英語でコミュニケーションを取ることが難しい寮生もいたりしたため、ヘルプデスクのメンバーがその業務の手伝いをした方が良いと感じた。また、NUPACEの学生が国際嚶鳴館に到着する時刻が重なる時間帯があり、人手不足になってしまう場面があった。そのような課題に対応できるように、ヘルプデスクのスタッフの人数を増やしたり、入寮日を複数設定したりする必要があると感じた。

留学生受け入れ ボランティア募集!!

HELPDESKとACEでは名古屋大学にやってくる交換留学生の入寮支援を行っています！
国際交流に興味がある方、海外留学を考えている方、留学生支援グループに興味がある方など、誰でも気軽に参加ください！
(皆様のご参加をお待ちしております。)

日時 9/16,9/17,9/19~9/21
*日時により時間帯、活動場所、活動内容が異なります。
詳しくは申込フォームにてご確認ください。


応募資格 名古屋大学の学生(学部生、院生問わず)

活動内容

- ・国際嚶鳴館、レジデンス大幸でのお手伝い
- ・イオン八事店、イオン名古屋ドーム前店で買い物ツアー
- ・東山キャンパスでのキャンパスツアー
- ・南部食堂での夕食ツアー

応募方法 下記のリンクまたはQRコードから必要事項を入力してください。
後日メールで詳細をご連絡いたします。
<https://forms.office.com/r/mmGhN1r0nC>

応募締め切り 9/12(火) **申込QRコード↓**



お問い合わせ：nagoyaunivhelpdesk@gmail.com

(2) ヘルプデスクウェルカムイベント

文責：石田汐璃

日時：2023年9月21日（木）15時～18時30分

場所：名古屋大学国際棟1階ラウンジ、北部食堂

参加者：約100名（うち留学生約90人、日本人約10人）

秋学期から留学するNUPACE生を対象に、ウェルカムイベントを開催した。15時から17時は国際棟1階のロビーにおいてグループ対抗で簡単なクイズやゲームを行った。誕生日月によって留学生同士がコミュニケーションをとりながらグループに分かれ、自己紹介をしつつグループ名を決めることでアイスブレイクを図った。その後、名古屋や名古屋大に関するクイズに答えることで知識を深めつつ、留学生やヘルプデスクメンバーと親交を深めた。

17時からはヘルプデスクの案内のもとで北部食堂に移動し、食堂の使い方を教えるとともに、一緒に食事をとることで仲を深めることができた。ハラル用のメニューはなかったが、ベジタリアン用のメニューがあったため、対応することはできたが、できればハラルメニューが用意されているときに行くのが望ましいと感じた。



(3) 学生交流課主催ウェルカムイベント

文責：嶋崎花音

日時：2023年10月20日(金)、27日(金) 18時～20時

場所：名古屋大学南部生協1階 Mei-dining

参加者：約100名（ヘルプデスクメンバー約10名、コーヒアワーメンバー約5名）

学生交流課から、2023年度の新規留学生を対象としたウェルカムイベントへのブース出店の依頼を受け、コーヒアワーと共同でフリーマーケットを行った。毎年名大祭にてフリーマーケットを行っているが、留学生のみ対象の本イベントでは需要も異なっており、普段は売れない商品が売ることができ、9900円ほ[KM3][KK4]どの売り上げになった。また、イベントにはNUPACEだけではなく様々なプログラムに所属する留学生が100名以上参加しており、HELPDESKメンバーも留学生とのコミュニケーションを楽しむことができた。

反省点としては、学生交流課とのコミュニケーションがやや不足しており、イベント直前まで決まっていなかったことがいくつかあった。今後HELPDESK以外の組織と協力してイベントを行う場合は、イベントをスムーズに運営できるよう代表者がまめに連絡を取るようにしたい。

(4) ハロウィンパーティー

文責：孫 天忻

日時：2023年10月30日(月) 18時30分～20時00分

場所：国際棟一階ロビー、Cale フォーラム、206、207 教室

参加人数：NUPACE 生 50 名、ヘルプデスク 15 名

コロナ渦明け後初のハロウィンパーティーであったため、数多くの案から取捨選択する必要があり、内容決めから難航した。

話し合い自体はパーティー開催日時の1ヶ月前から行われていたにもかかわらず、ミーティングで挙げられた案を具体化して実行に移したのはイベントのわずか5日前であった。

なお、パーティーの主要内容は留学生を小グループに分け、恐怖効果のある部屋を2つ回ってもらうお化け屋敷構成であった。

そんな中、行事開始直前まで準備に追われ、定刻でパーティーを開始しても最初のグループに小道具が行き届いていない状態で回ってもらう、といったミスがあり、また、メンバーの役割割り当てに関する説明が足りず、イベント最中で迷子になったメンバーもいたという。

このことから、パーティーの企画においてメンバー同士の意思疎通が不十分で、話し合い、準備が直前まで進められなかったことがイベントの進行に響いた。

幸い全ての小グループ対象に無事故でお化け屋敷ショーをやり切ることができ、一階ロビーでの隙間時間も留学生とヘルプメンバーの交流が盛んに行われ、多くの留学生に例年と少し色が違うハロウィンパーティーを楽しんでもらえることができた。

また、今年度は国際棟2階の授業教室を用いたが、整備が大変なため、来年度もお化け屋敷を検

討するとしたら一階の旧オフィスへの場所の変更を勧めたい。



(5) 名古屋大学国際交流グループ 合同説明会

文責：小島未莉

日時：2023年11月19日（木）12時10分～12時50分

2023年11月15日（水）12時10分～12時50分

2023年11月20日（月）17時～18時30分

場所：国際棟2階 CALE フォーラム

参加者合計人数：17名（うち留学生4名、高校生2名、日本語基準学生11名）、各グループメンバー

春学期に続き、秋学期にも国際交流グループによるメンバー募集のための合同説明会を開催した。参加団体は、名古屋大学ヘルプデスク、名古屋大学異文化交流サークルACE、スモールワールド・コーヒアワー、プレゼンテーションアワー、留学のとびら、名古屋大学留学生会（NUFSA）、名古屋大学生協留学生会（COFSA）、名古屋大学G30プログラム留学生グループ（NUISG）、名古屋大学模擬国連（NUMUN）の9グループであった。各グループメンバーで協力し、ポスター作成から広報まで担う。3つの日程で実施したことから、11月9日（木）は日本語基準の学生が主体のグループによる発表、11月15日（水）は留学生が主体のグループによる発表、そして最終日11月20日（月）は各グループがブースを設け、直接メンバーと話することができる環境を用意した。あらゆる学部や学年、プログラムからの参加者がおり、合同説明会がきっかけでイベントを知ったり、メンバーとして加わったりする機会になっている。春学期のいわゆる「新歓」の時期だけではなく、秋学期にも開催することから、国際交流に関心がある、あらゆる学生にすべてのグループの情報を提供することができ、かつ、留学生にも日本語基準学生と交流するきっかけにもなることから、来年度以降も実施をしてい

きたい。



(6) クリスマスイベント

文責：石川雅子

日時：2023年12月13日（水）18時00分～20時00分

場所：国際棟ロビー

参加者：25名（うちNUPACE学生13名、ヘルプデスクメンバー12名）

留学生13名、ヘルプデスク12名の計25名でクリスマスパーティーを行った。はじめにチームに分かれてダンスと輪投げのゲームをし、その後ケーキ作りをするという流れだった。ミニゲームの点数に応じてケーキの材料を各チームに渡し、30分かけてケーキをデコレーションしてもらった。全チームのデコレーションが終わった後は、写真撮影をして各チームごとに作ったケーキを食べ、同時にケーキの出来栄の結果発表を行った。

全体的に非常に円滑に、楽しく運営できたイベントだったと思う。ロビーにクリスマスの飾りつけをしたため準備に時間がかかったが、協力して速やかに終わらせることができた。同様に後片付けにも少し時間がかかったが、時間通りにイベントを終わらせることができた。運営における反省点としては、はじめに行ったミニゲームのルールが曖昧で全員に得点の基準を明確に伝えられなかったことが挙げられる。得点をつける必要のあるゲームをする場合は、勝敗が明白なものを選んだほうがいいと思った。

留学生とヘルプデスクメンバーの割合がちょうどよく、ケーキを食べながらリラックスし

た交流ができたと思う。



(7) お正月イベント [KK5]

文責：佐藤弘

日時：2024年1月12日（日）10時00分～13時00分

場所：熱田神宮

参加者：8名（うちNUPACE学生3名、ヘルプデスクメンバー5名）

留学生3名、ヘルプデスク5名でお正月の伝統的なイベントである初詣を体験した。当日の朝に神宮西駅に集合し、熱田神宮に参拝した。具体的な活動内容としてはおみくじを引いたり、本宮に参拝したり、博物館や境内を散歩することによって、日本にしかない景色や文化を体験することができた。

全体的にイベントは円滑に進めることができたと思う。NUPACE学生はヘルプデスクメンバーの人数と比べると少なかったが、当日境内が混み合っていたこともあり、その人数で分散せず一緒に初詣を体験することができ、特に目立ったトラブルが発生しなかった。また、他のお正月の伝統文化についてや今年のお正月をどう過ごしたかなど話題が尽きず、アットホームな雰囲気で開催できたイベントだった。

反省点としては準備する期間が短く、告知することが遅かったのと、ヘルプデスクメンバーは共通テストの準備などがあったため授業がなかったのに対して、NUPACE学生はその日普通に授業などがあったため、来てくれるNUPACE学生が少なかった。しかし、このイベントを通じて参加者全体的に楽しむことができた。



4. 資料

4.1. 団体設立

設立年月	2005年4月
設立場所	名古屋大学留学生センター1階105号室（海外留学室） （名古屋大学国際棟1階）
設立教員	名古屋大学留学生センター短期留学部門助手 筆内美砂 （名古屋大学グローバル・エンゲージメントセンター国際教育チーム）
設立協力	名古屋大学留学生センター教育交流部門 （名古屋大学グローバル・エンゲージメントセンター支援チーム）

4.2. 沿革

2005年度	春学期	学生が参加を呼びかけられる
	開始前	参加希望の学生に対して説明会が開かれる
	4月	「通常ヘルプデスク」開始（2週間に渡り実施）
	9月	ヘルプデスクを留学生センターラウンジに移動
2006年度	4月	活動期間を3週間とする
2008年度	秋学期	活動期間後にイベントを実施したいという要望を出す
	活動期間後	「書き初め会」開催
	秋学期後	窓口を国際嚶鳴館に設置したいという希望を出す
2009年度	4月6日	国際嚶鳴館「出張ヘルプデスク」開始
		ガスト杣中店「夕食ツアー」開始
2010年度	6月5日	名大祭「フリーマーケット」開始
2011年度	4月4日	生協ダイニングフォレスト「夕食ツアー」開始
	9月27日	国際嚶鳴館「ピザパーティー」開催
2012年度	4月6日	国際嚶鳴館「ウェルカムパーティー」開始
2013年度	11月1日	国際棟ラウンジ「ハロウィーンパーティー」開始
2016年度	6月29日	Facebook ページ「NU HelpDesk」開始
	8月1日	国際棟ラウンジ「Today's Japan」開始
2018年度	10月5日	国際棟ラウンジ「NU Times」開始
	2月25日	平成30年度名古屋大学総長顕彰採択
2019年度	4月9日	Instagram「NU HELP DESK」開始
	2月15日	国際棟ラウンジ「第1回ヘルプデスク同窓会」開催

	4月13日	オンラインミーティング開始
	4月14日	LINE 公式アカウント「HELPDESK」開始
	5月18日	「コーヒアワー」コラボレーション開始
2020年度	10月8日	ハイブリッドミーティング開始
	10月13日	YouTube「Nagoya University HELP DESK」開始
	12月8日	「NUSTEP」協力開始
	3月18日	Twitter「NU HELP DESK」開始
